

読書に親しむ子どもたち

全小学校放課後児童クラブ

市内全放課後児童クラブには、第69回青少年読書感想文全国コンクールの「課題図書」を全冊整備しています。子どもたちが個々に読む他、支援員等や高学年児童が読み聞かせをする等して有効に活用しています。夏休みには、放課後児童クラブで本を読んで、読書感想文に取り組んだ子もいました。

また、「ひこにゃん読書ノート」に掲載されている全100冊の本の一部も整備しています。「電子版ひこにゃん読書ノート」は、子どもたちが使っている学習者用端末に入っています。

放課後児童クラブでは、上記以外にも、市立図書館や学校図書室で本を借りる等、子どもたちが読書に親しめるように様々な本を整備しています。

放課後児童クラブで読んだ本を市立図書館で借りて家族で読んだり、感想を話し合ったりする等、「家読(うちどく)」のきっかけになっているという話も聞いています。

今後も、読書の大好きな子どもの育成に努めていきます。



【ひこにゃん読書ノート掲載図書】



【登室してすぐに課題図書を見つけて
喜ぶ子どもたち】